

## *II*

## 推計調査 結果詳細

---



## 1 ひきこもり群

内閣府が実施した「こども・若者の意識と生活に関する調査」の定義に準ずる。

「Q24 あなたは、普段どのくらい外出しますか。」について、下記のいずれかを選択した者

- 「1 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」
- 「2 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」
- 「3 自室からは出るが、家からは出ない」
- 「4 自室からほとんど出ない」

かつ

「Q25 あなたが、現在の外出状況となって、どのくらい経ちますか。」について、6か月以上と回答した者

であって、次の3類型のいずれにも該当しない者

### ① 統合失調症または身体的病気

「Q27 あなたの外出状況が現在の状態になった主な理由は何ですか。」で「11 病気（病名： ）」を選択し、統合失調症または身体的病気の病名を記入した者

### ② 妊娠、家事、育児、介護等

「Q27 あなたの外出状況が現在の状態になった主な理由は何ですか。」で、下記のいずれかを選択した者

- 「13 妊娠したこと」
- 「15 介護・看護を担うことになったこと」
- 「17 その他（ ）」を選択し、（ ）に出産・育児をしている旨を記入

または

「Q10 あなたの現在の仕事(学業を含む)をお答えください。」で、以下のいずれかを選択した者

- 「9 専業主婦・専業主夫」
- 「10 家事手伝い」

または

「Q11 あなたがご自宅にいるときに、よくしていることに○をつけてください。」で、以下のいずれかを選択した者

- 「8 家事をする」
- 「9 育児をする」
- 「10 介護・看護をする」

のいずれかで、かつ

「Q28 最近 6 か月の間に、あなたは家族以外の人と会話(オンラインでのやり取りも含む)しましたか。」で、以下のいずれかを選択した者

- 「1 よく会話した」
- 「2 ときどき会話した」

③ 仕事

「Q10 あなたの現在の仕事(学業を含む)をお答えください。」で、以下のいずれかを選択した者

- 「6 会社などの役員」
- 「7 自由業・自営業」
- 「8 家族従業者・内職」

または

「Q9 あなたの就業経験についてお答えください。」で、「1 現在、就業している」を選択した者

であって、以下のいずれかに該当する者

「Q10 あなたの現在の仕事(学業を含む)をお答えください。」で、以下のいずれかを選択した者

- 「2 パート・アルバイト」
- 「3 派遣社員」
- 「4 契約社員・嘱託社員」
- 「5 正規の社員・職員・従業員」

または

「Q27 あなたの外出状況が現在の状態になった主な理由は何ですか。」で「17 その他( )」を選択し、( )に自宅で仕事をしている旨を記入した者

または

「Q11 あなたがご自宅にいるときに、よくしていることに○をつけてください。」で、「7 仕事をする」を選択した者

足立区住民基本台帳人口（令和 7 年 9 月 30 日時点）によれば、15～64 歳の足立区の人口は 419,344 人なので、広義のひきこもりの推計数は以下の計算より約 12,224 人となる。

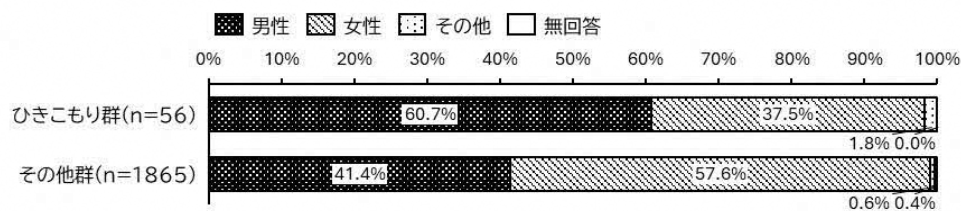
有効回収数に占める割合（該当人数／有効回収数 1,921 人）×419,344 人＝推計数（人）

| 選択肢                  | 該当人数   | 回答に占める割合 | 推計人数      |   |
|----------------------|--------|----------|-----------|---|
| 趣味の用事の時だけ<br>外出する    | 20 人   | 1.04%    | 4,366 人   | } |
|                      | (12 人) | (0.72%)  | (2,968 人) |   |
| 近所のコンビニなど<br>には出かける  | 33 人   | 1.72%    | 7,204 人   | } |
|                      | (13 人) | (0.78%)  | (3,215 人) |   |
| 自室からは出るが、<br>家からは出ない | 2 人    | 0.10%    | 437 人     | } |
|                      | (0 人)  | (0%)     | (0 人)     |   |
| 自室からほとんど<br>出ない      | 1 人    | 0.05%    | 218 人     | } |
|                      | (1 人)  | (0.06%)  | (247 人)   |   |
| 計                    | 56 人   | 2.92%    | 12,224 人  | } |
|                      | (26 人) | (1.56%)  | (6,430 人) |   |

（下段：前回調査）

## 2 基本情報

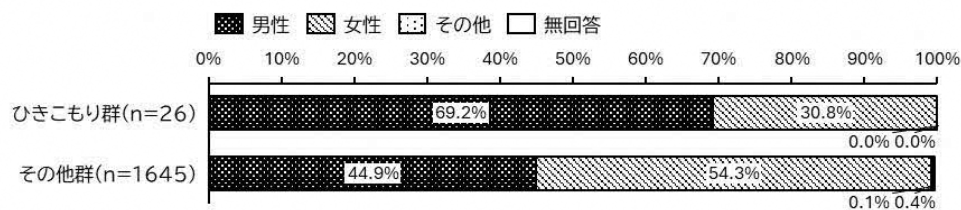
### Q1 性別



ひきこもり群では「男性」60.7%、「女性」37.5%、その他群では「男性」41.4%、「女性」57.6%となっている。

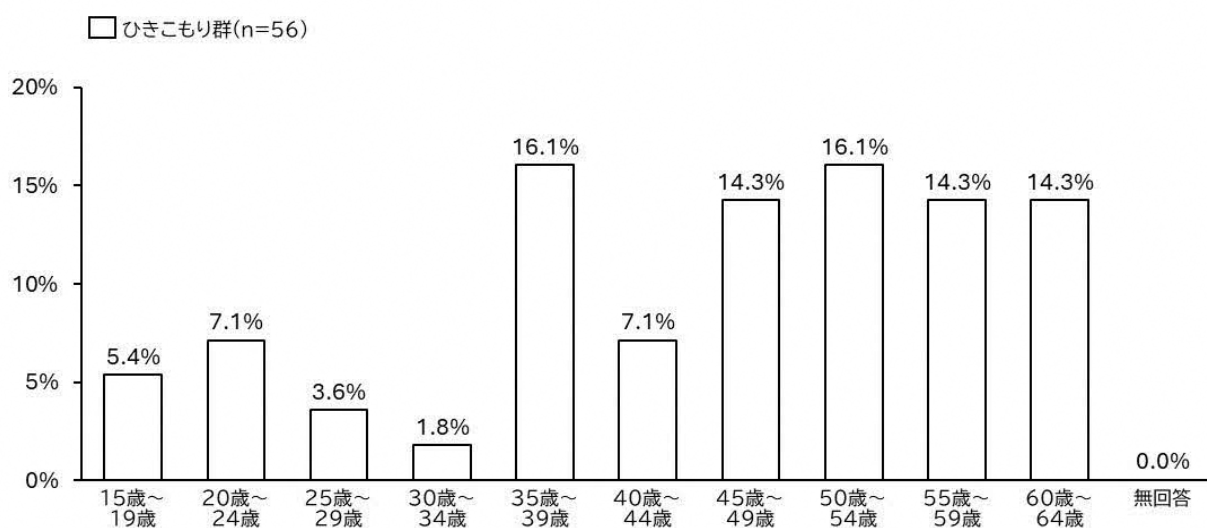
### 参考:前回調査

Q あなたの性別をお答えください(○はひとつだけ)。

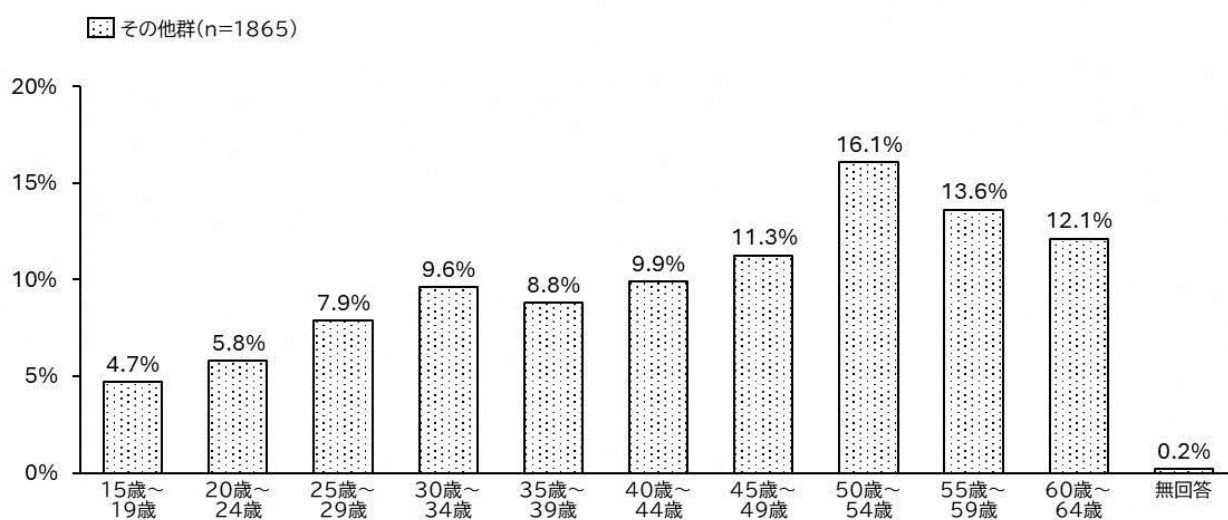


## Q2 年齢

## ひきこもり群(n=56)



## その他群(n=1856)

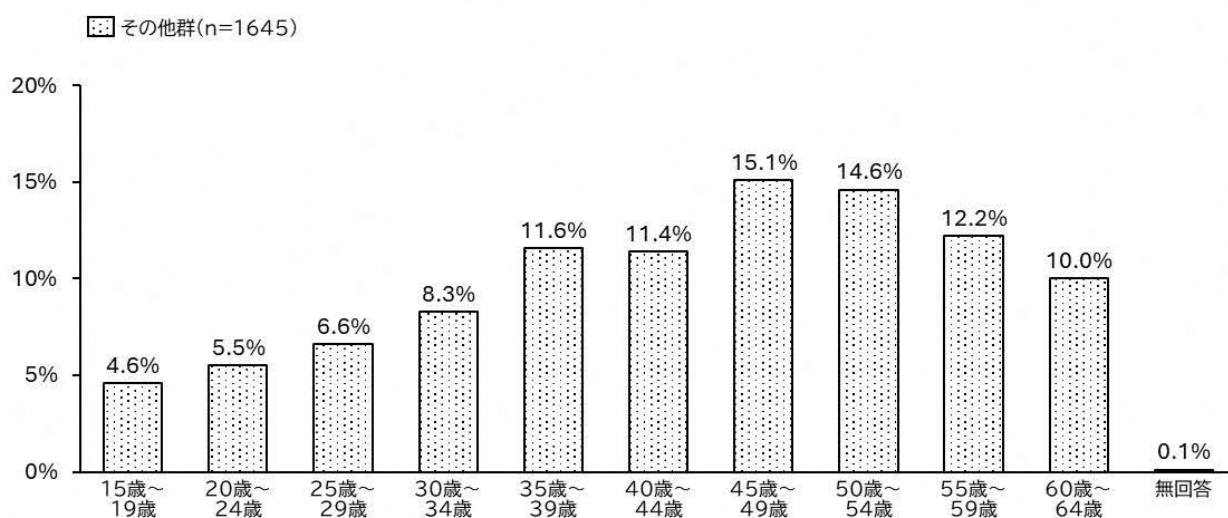
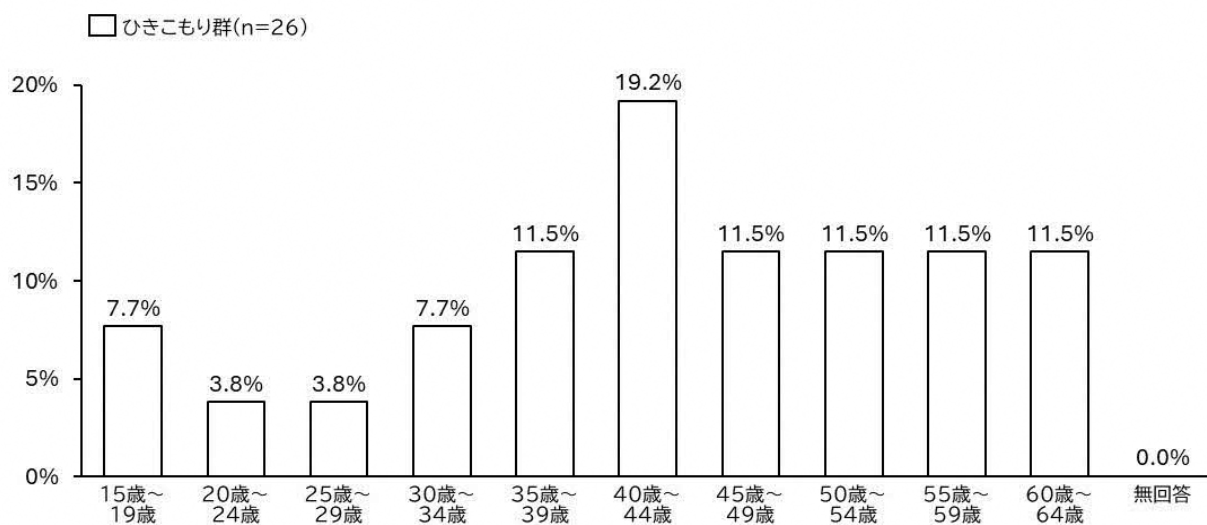


ひきこもり群では、15歳～29歳が16.1%、30代が17.9%、40代が21.4%、50歳～64歳が44.7%となっている。

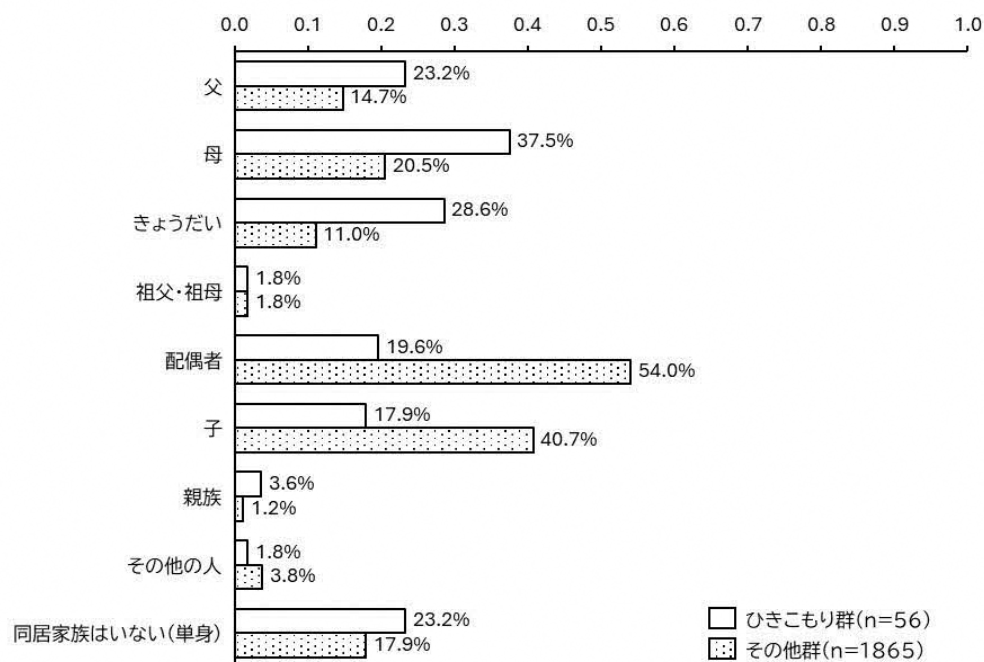
一方、その他群では、15歳～29歳が18.4%、30代が18.4%、40代が21.2%、50歳～64歳が41.8%となっている。

参考：前回調査

Q あなたの年齢をお答えください(○はひとつだけ)。



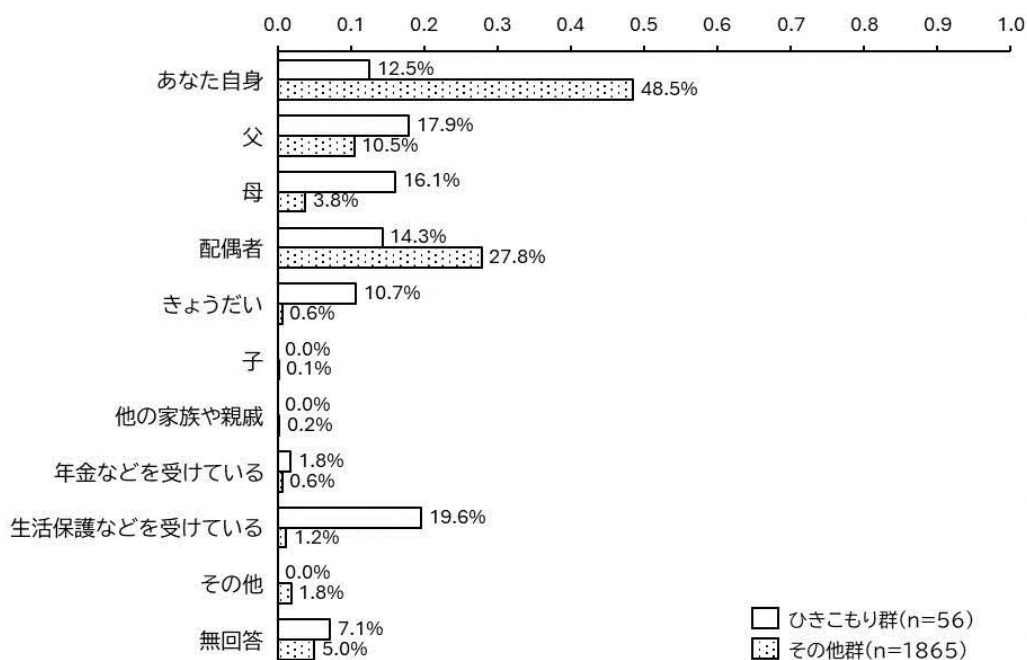
## Q3 現在同居している方(複数回答)



ひきこもり群では、「父」や「母」、「きょうだい」と同居している割合が高く、「配偶者」は19.6%となっている。また、「同居家族はいない(单身)」が23.2%となっている。

一方、その他群では、「配偶者」が54.0%で最も多く、次いで「子」40.7%となっている。

# Q4 家の生活費(仕送りを含む)を最も多く用立てている人

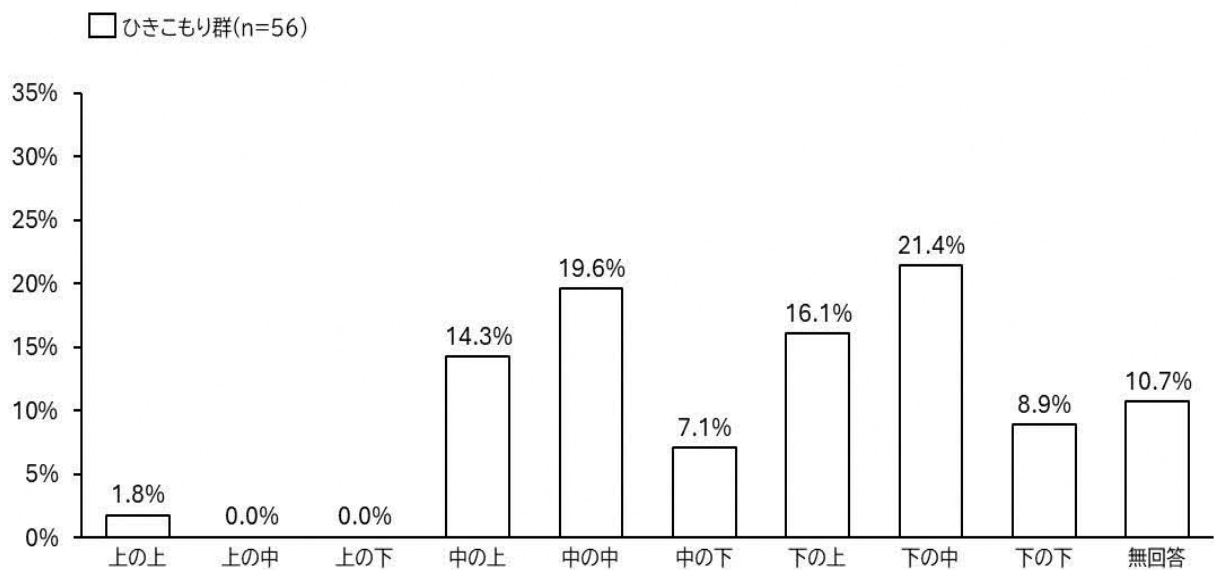


ひきこもり群では「生活保護などを受けている」が 19.6%で最も多く、次いで「父」17.9%、「母」16.1%となっている。

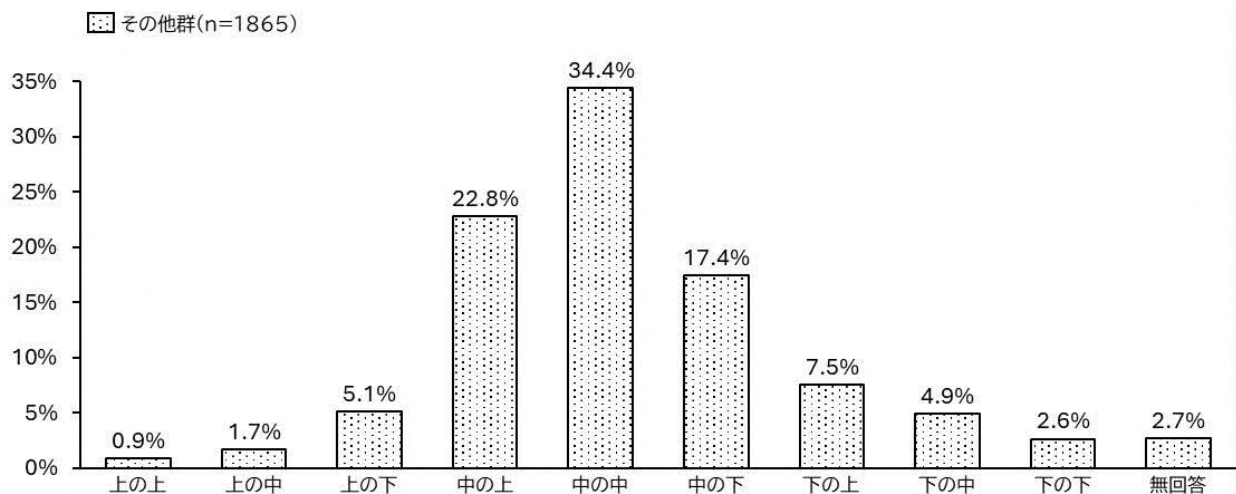
一方、その他群では「あなた自身」が 48.5%で最も多く、次いで「配偶者」27.8%、「父」10.5%となっている。

## Q5 人々と比べた家の暮らし向き(生活水準)の実感

## ひきこもり群(n=56)



## その他群(n=1856)

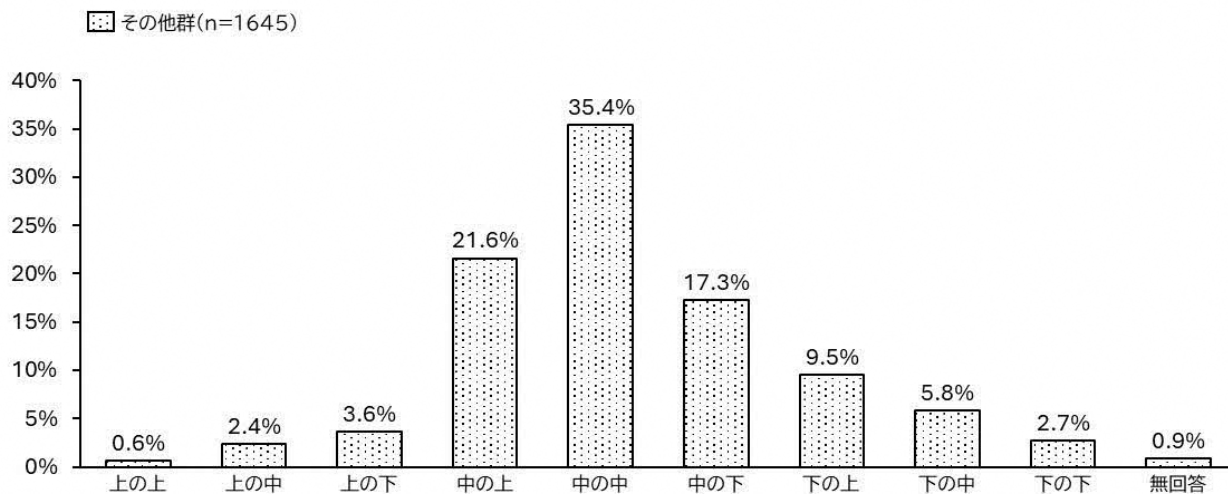
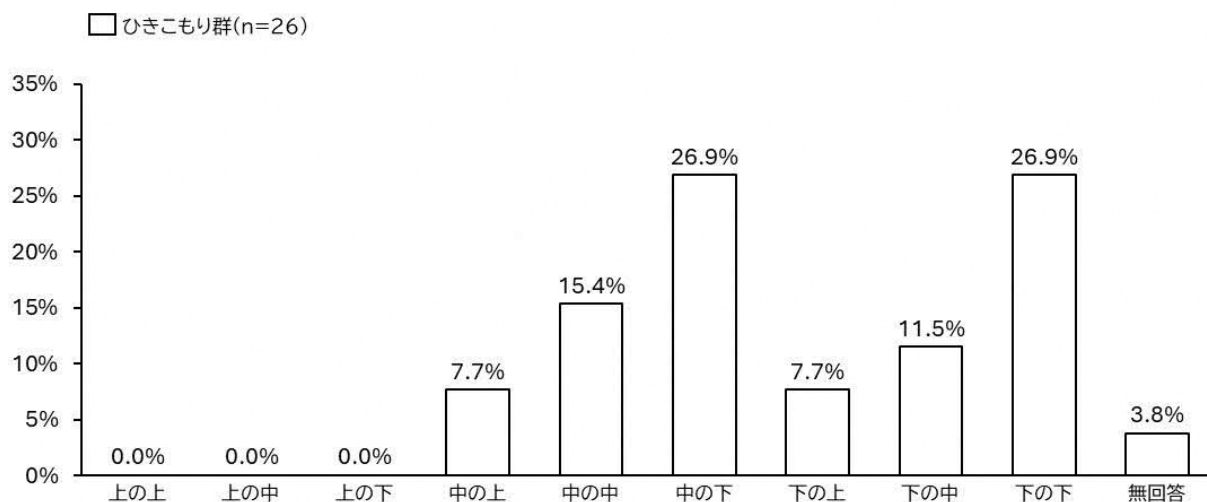


ひきこもり群では『上』（「上の上」＋「上の中」＋「上の下」）1.8%、『中』（「中の上」＋「中の中」＋「中の下」）41.1%、『下』（「下の上」＋「下の中」＋「下の下」）46.4%となっている。

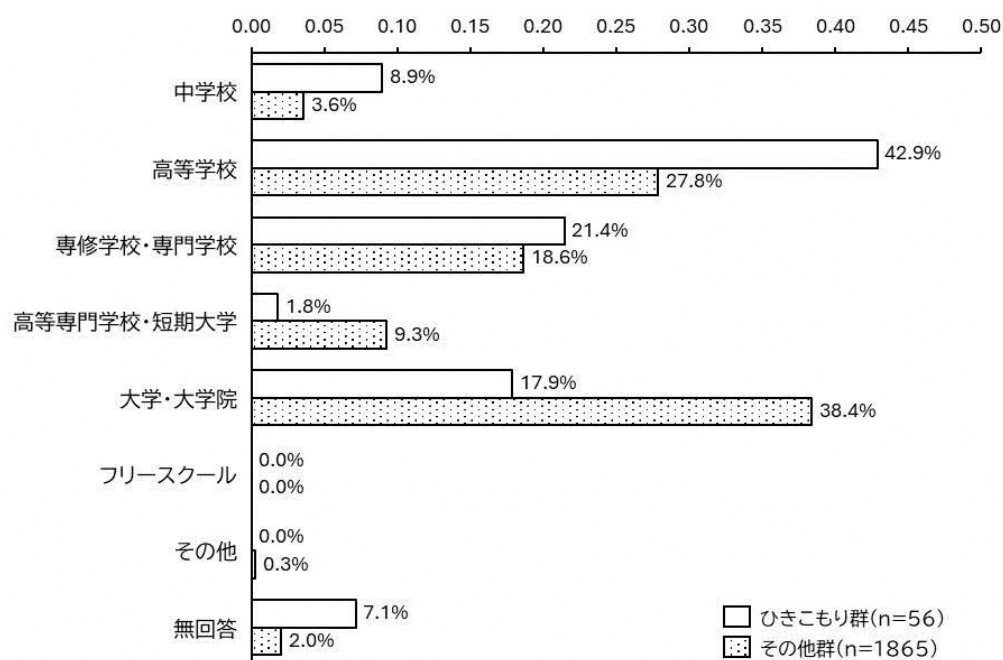
一方、その他群では『上』7.7%、『中』74.6%、『下』15.0%となっている。

参考：前回調査

Q あなたの家の暮らし向き(衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準)は、世間一般と比べてみて、上の上から下の下までのどれにあたると思われますか。あなたの実感でお答えください(○はひとつだけ)。



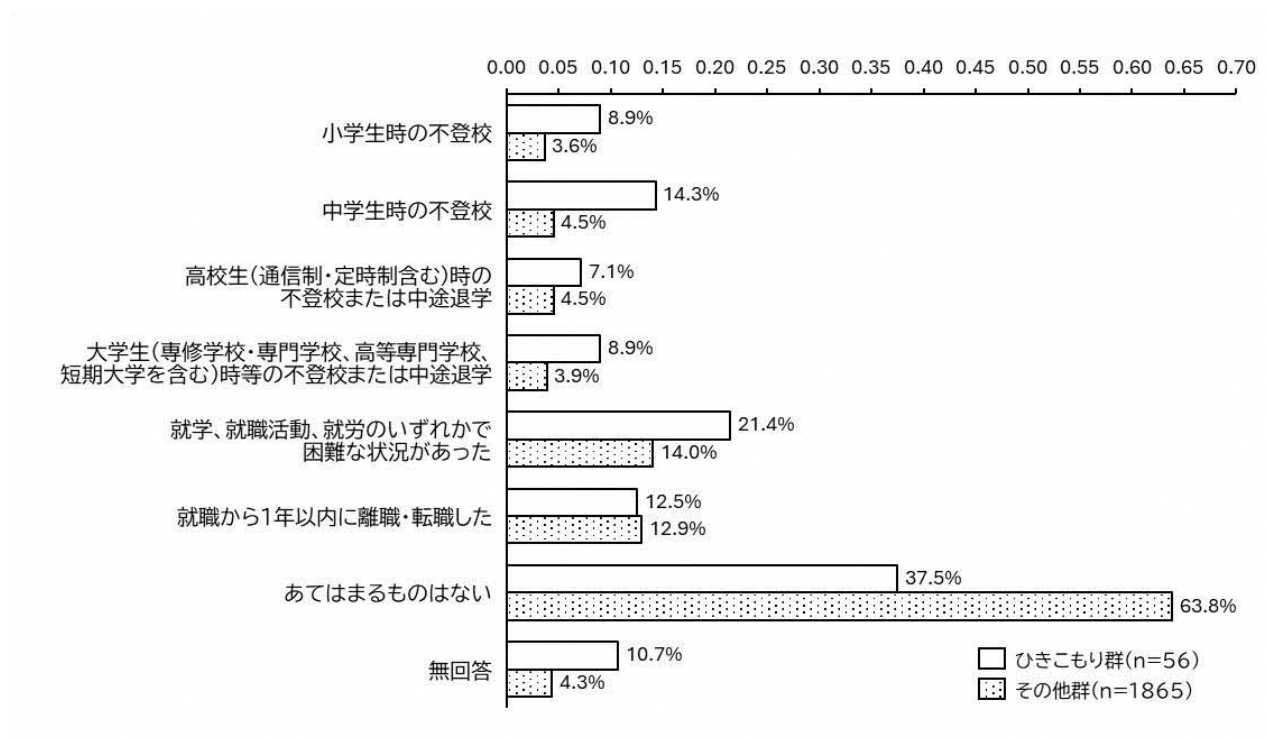
## Q6 最終学歴(在学中を含む)



ひきこもり群では「高等学校」が 42.9%で最も多く、その他群では「大学・大学院」が 38.4%で最も多くなっている。

### 3 不登校や就労困難等の経験

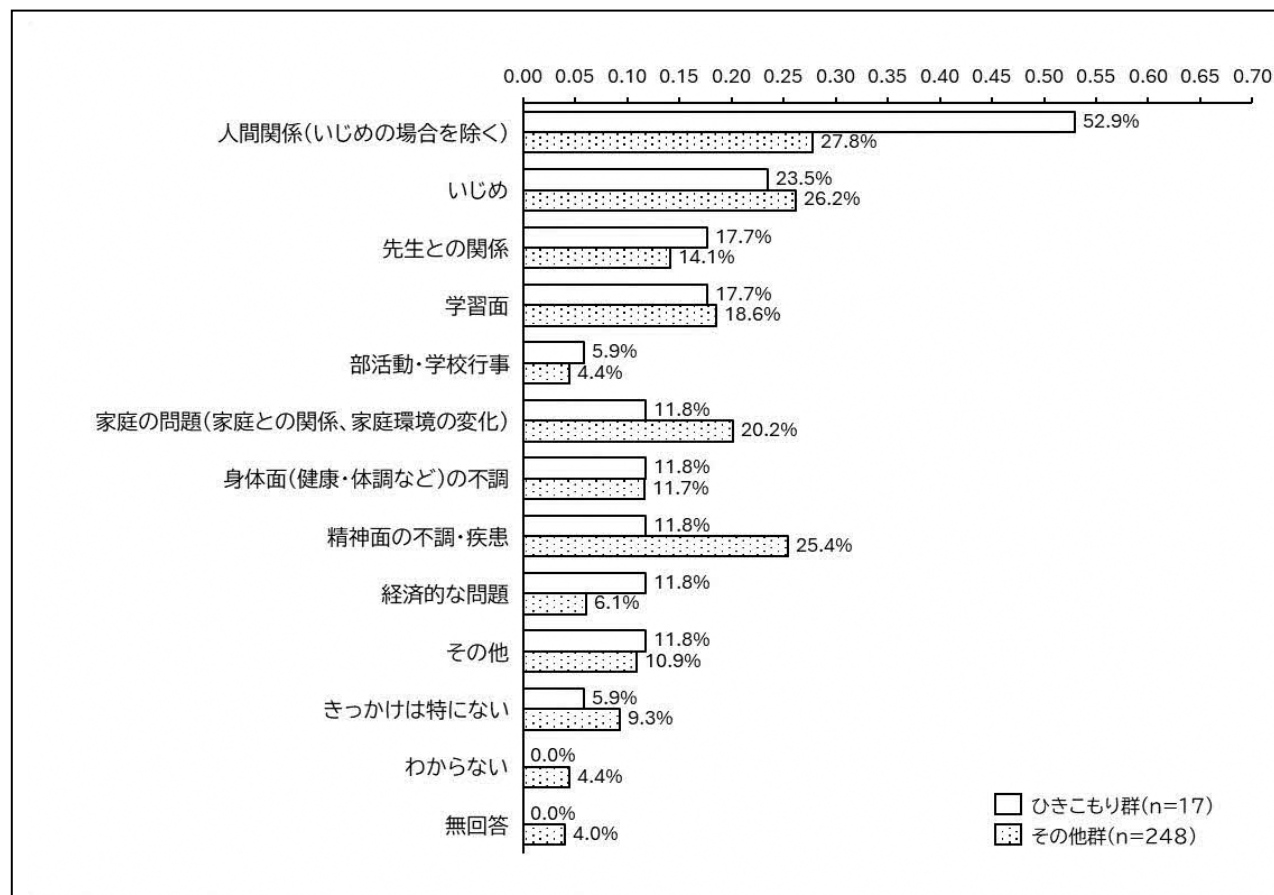
#### Q7 これまでに経験したこと(複数回答)



※Q8は、Q7において不登校の経験がある者(「1 小学生時の不登校」「2 中学生時の不登校」「3 高校生(通信制・定時制含む)時の不登校または中途退学」「4 大学生(専修学校・専門学校、高等専門学校、短期大学を含む)時等の不登校または中途退学」を選択した者)のみが回答する項目となっている。

#### 4 不登校等になったきっかけ

##### Q8 不登校等になったきっかけ(複数回答)

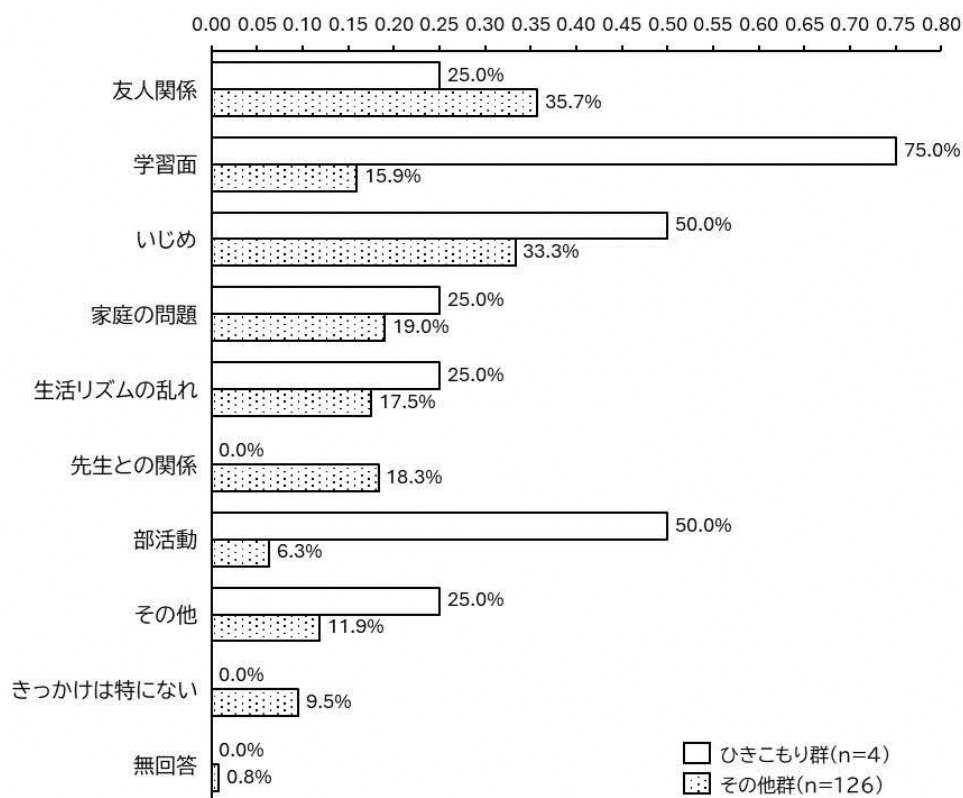


ひきこもり群では「人間関係(いじめの場合を除く)」が 52.9%で最も多く、次いで「いじめ」23.5%、「先生との関係」「学習面」がそれぞれ 17.7%となっている。

その他群と比較して、「人間関係(いじめの場合を除く)」の割合が多く、「精神面の不調・疾患」が少ない傾向がある。

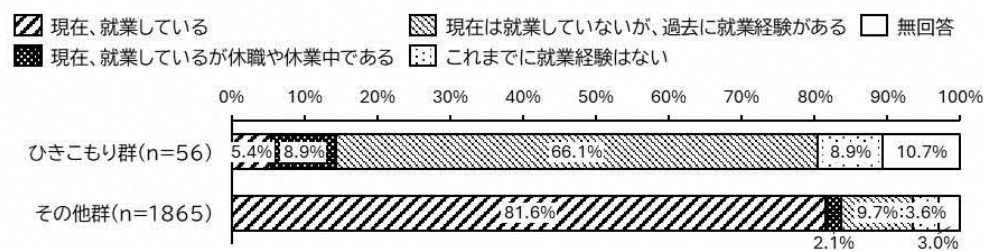
参考:前回調査

Q 不登校になったきっかけは何ですか(○はいくつでも)。



## 5 仕事

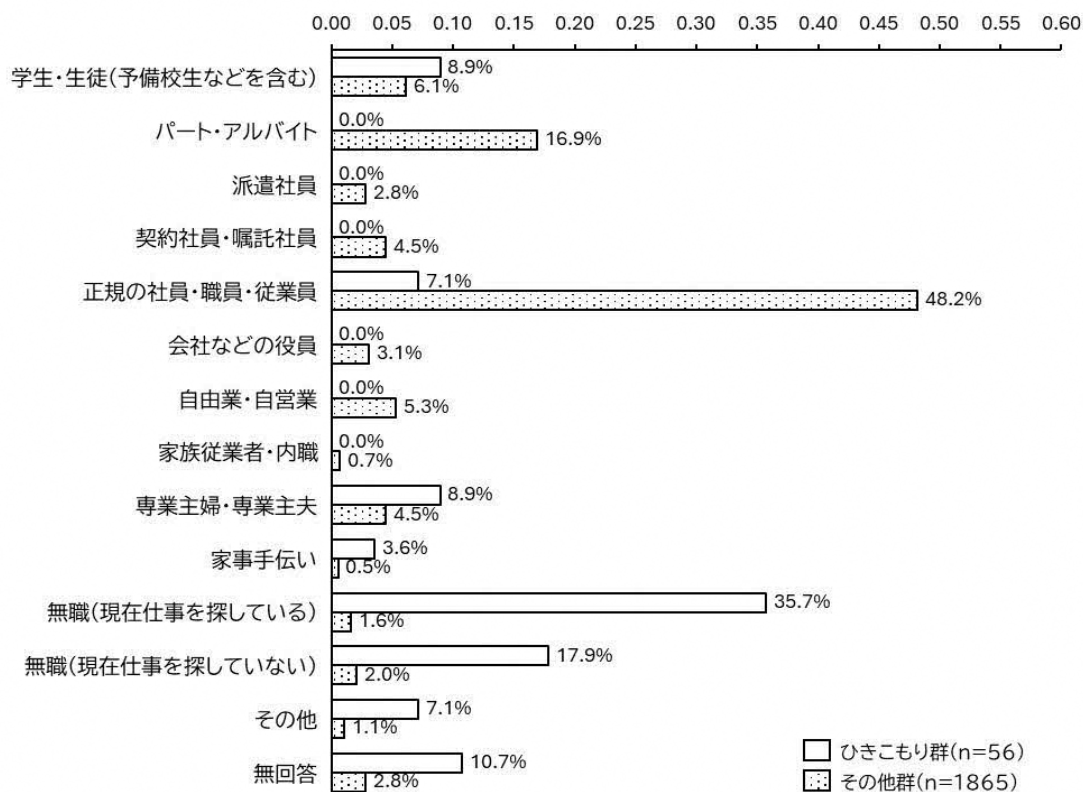
### Q9 就業経験



ひきこもり群では「現在は就業していないが、過去に就業経験がある」が 66.1%でも最も多く、その他群では「現在、就業している」が 81.6%で最も多くなっている。

なお、「現在、現在就業している」を選択した 5.4%は、全員「Q10 あなたの現在の仕事（学業含む）をお答えください。」で「学生・生徒（予備校生などを含む）」を選択しているため、本調査においてひきこもり群に分類されている。

## Q10 現在の仕事(学業を含む)

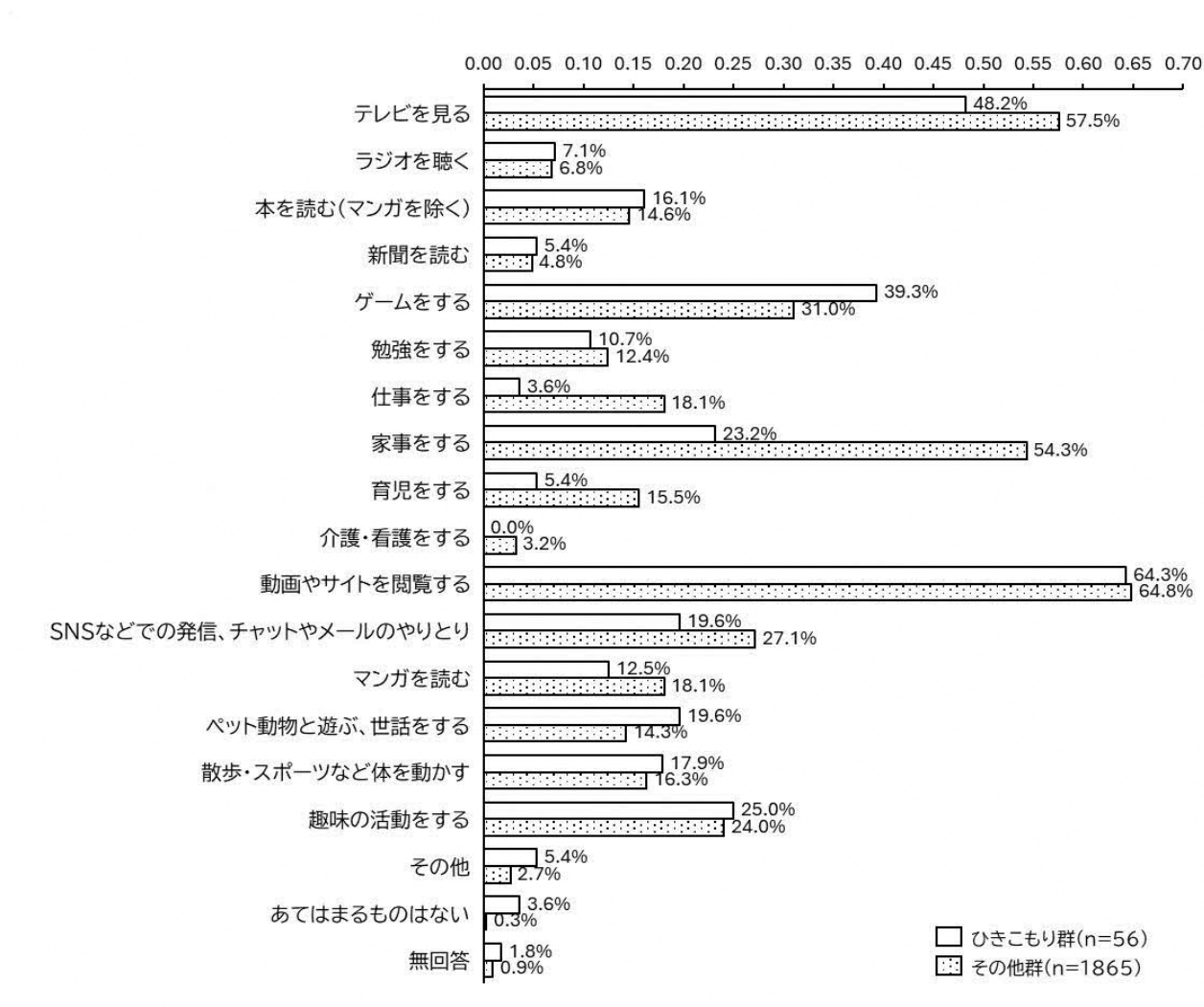


ひきこもり群では「無職(現在仕事を探している)」が 35.7%で最も多く、次いで「無職(現在仕事を探していない)」17.9%となっている。なお、「正規の社員・職員・従業員」を選択した 7.1%は、全員「Q9 あなたの就業経験についてお答えください。」で「現在、就業しているが休職や休業中である」を選択しているため、本調査においてひきこもり群に分類されている。また、「専業主婦・専業主夫」または「家事手伝い」を選択した 12.%は、全員「Q28 最近 6 か月の間に、あなたは家族以外の人と会話(オンラインでのやり取りも含む)しましたか。」で「ほとんど会話しなかった」または「まったく会話しなかった」を選択しているため、本調査においてひきこもり群に分類されている。

一方、その他群では「正規の社員・職員・従業員」が 48.2%で最も多く、次いで「パート・アルバイト」16.9%となっている。

## 6 普段の生活

### Q11 自宅にいるときによくしていること(複数回答)

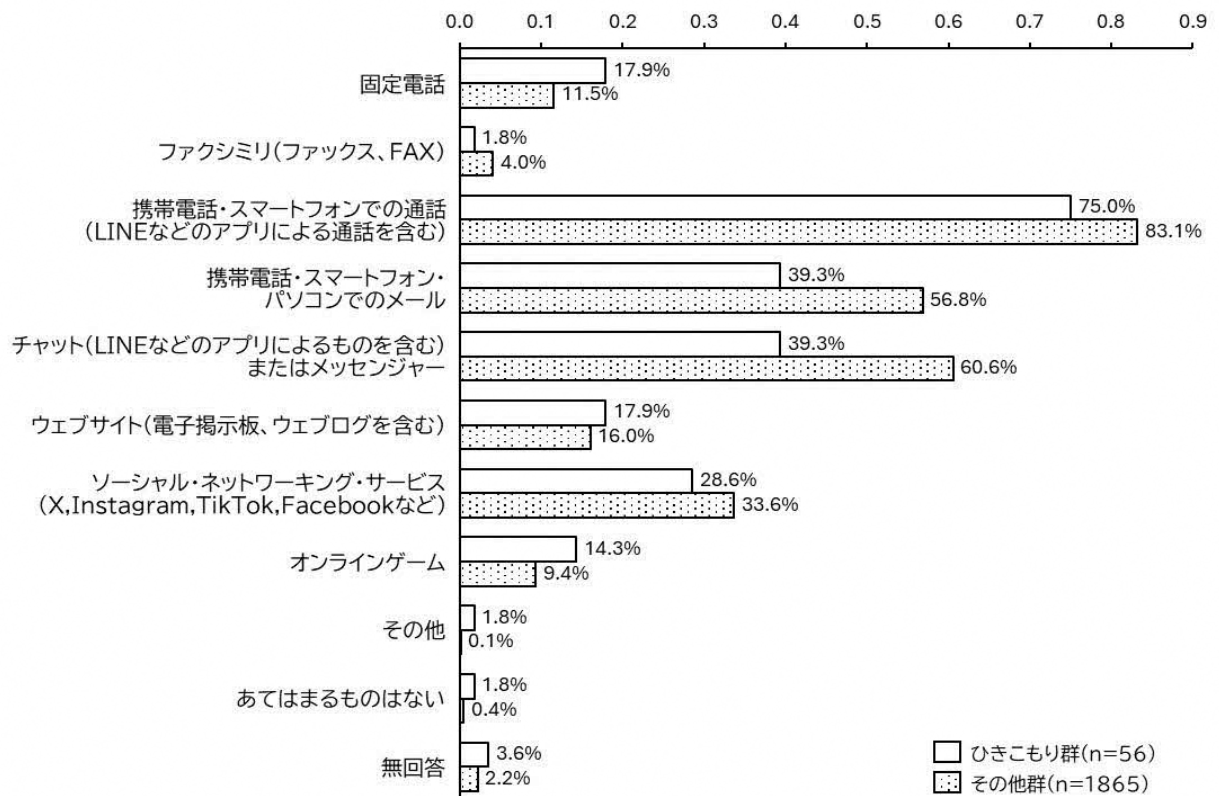


「動画やサイトを閲覧する」がどちらも最も多く、ひきこもり群で 64.3%、その他群で 64.8%となっている。次いで、「テレビを見る」がひきこもり群で 48.2%、その他群で 57.5%となっている。

その他群では「家事をする」が 54.3%で 3 番目に多くなっているが、ひきこもり群では 23.2%となっている。

なお、ひきこもり群のうち「家事をする」または「育児をする」を選択した者は、全員「Q28 最近 6 か月の間に、あなたは家族以外の人と会話（オンラインでのやり取りも含む）しましたか。」で「ほとんど会話しなかった」または「まったく会話しなかった」を選択しているため、本調査においてひきこもり群に分類されている。

Q12 普段利用している通信手段(複数回答)

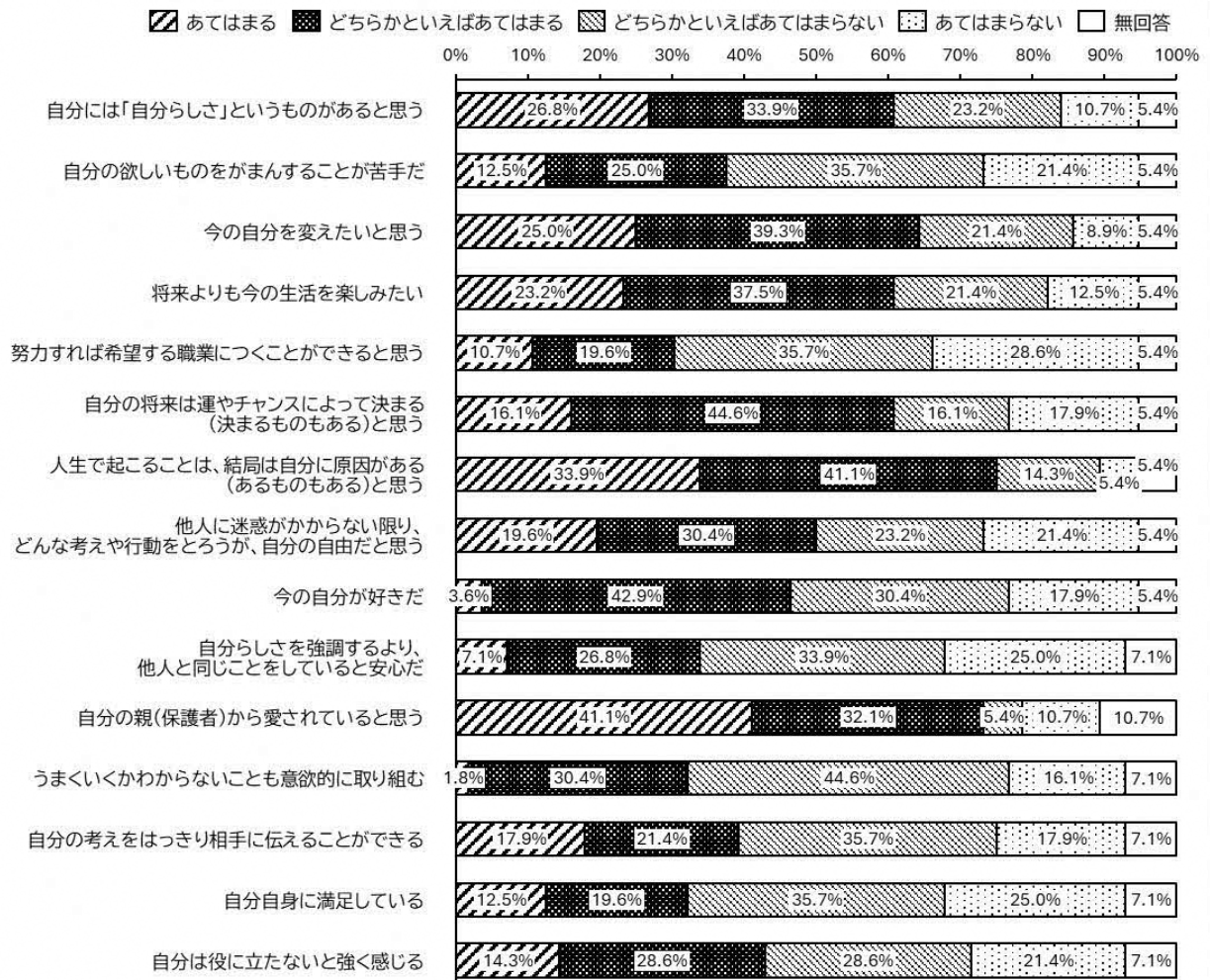


両群ともに上位3つが「携帯電話・スマートフォンでの通話（LINEなどのアプリによる通話を含む）」、「チャット（LINEなどのアプリによるものを含む）またはメッセージ」、「携帯電話・スマートフォン・パソコンでのメール」となっている。

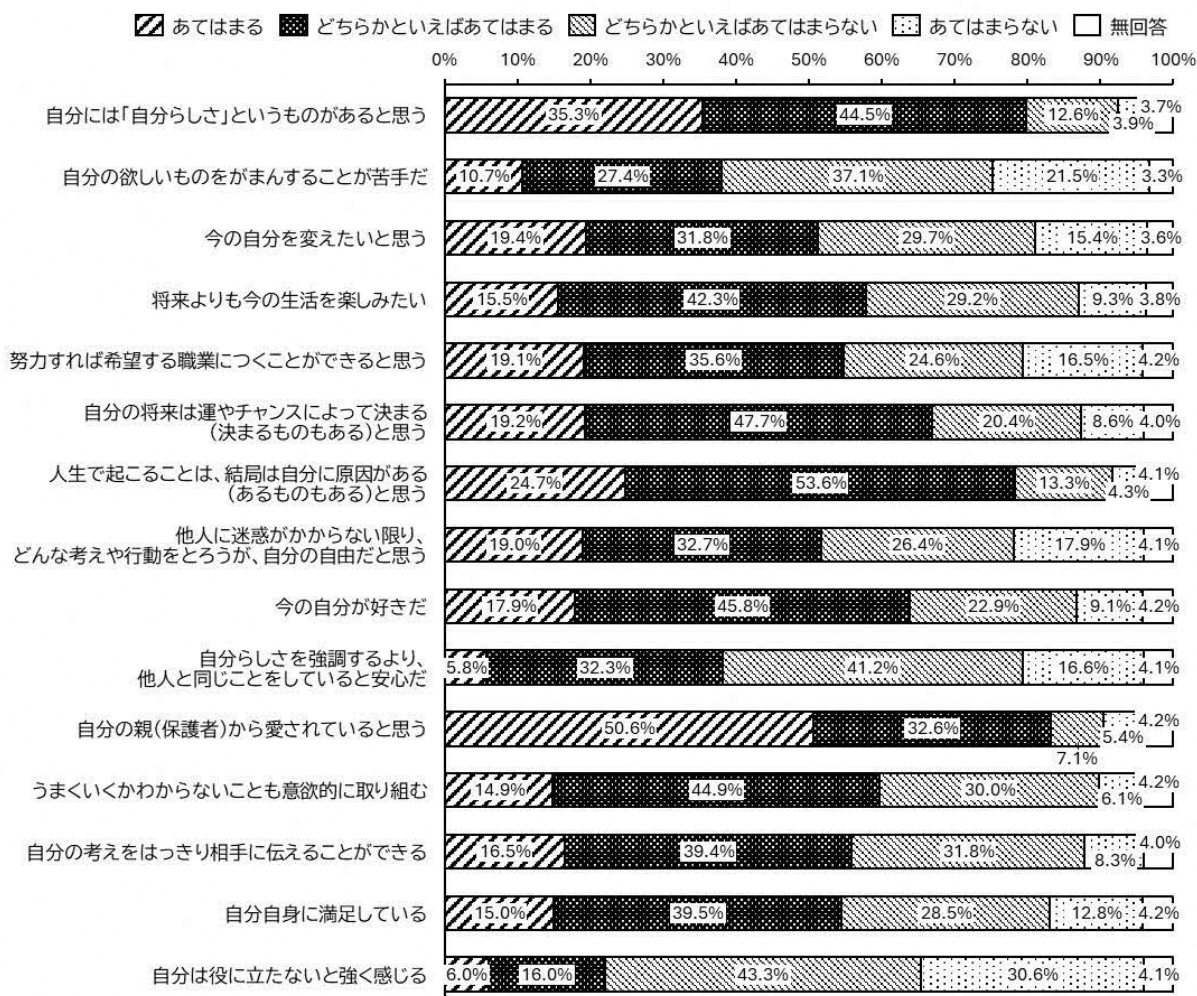
## 7 自身の関する考え

## Q13 自身の考え

ひきこもり群(n=56)

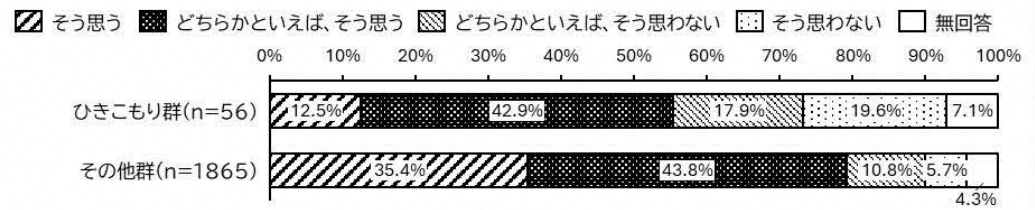


その他群(n=1865)



## 8 幸福度

### Q14 今自分が幸せだと思うか

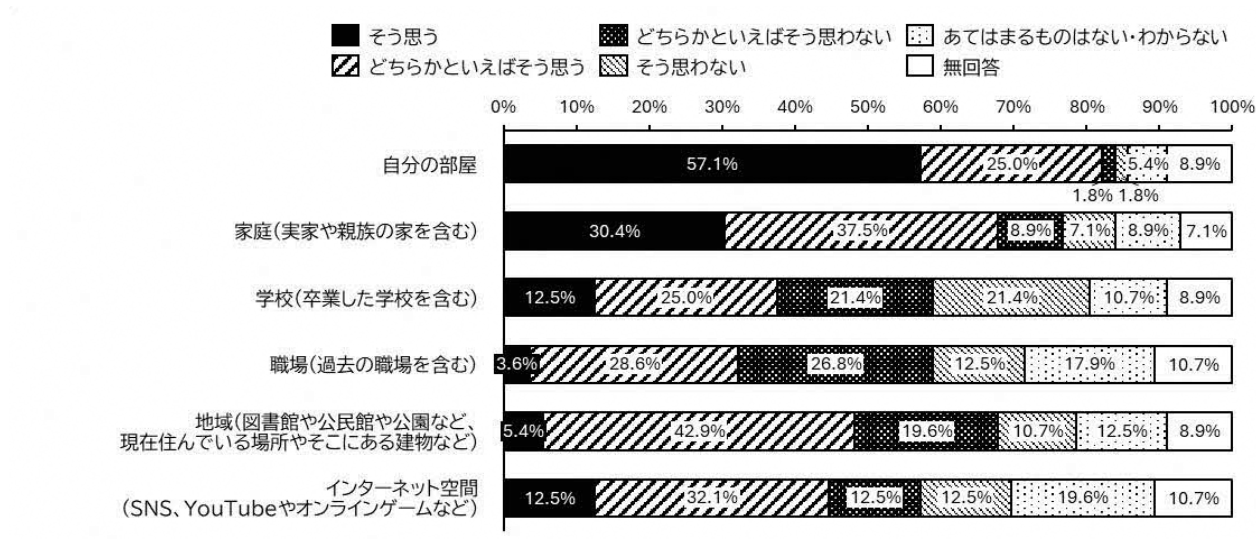


ひきこもり群では『そう思う』(「そう思う」+「どちらかといえば、そう思う」) 55.4%、その他群では『そう思う』 79.2%となっている。

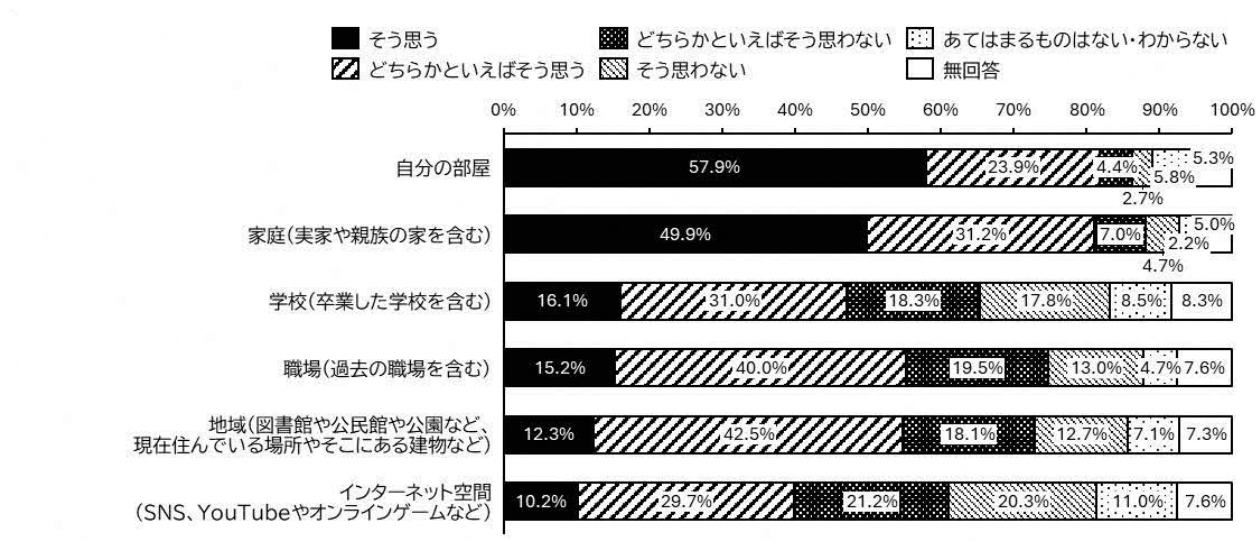
## 9 自分の居場所になっているか

### Q15 自分の居場所になっているか

ひきこもり群(n=56)



その他群(n=1865)

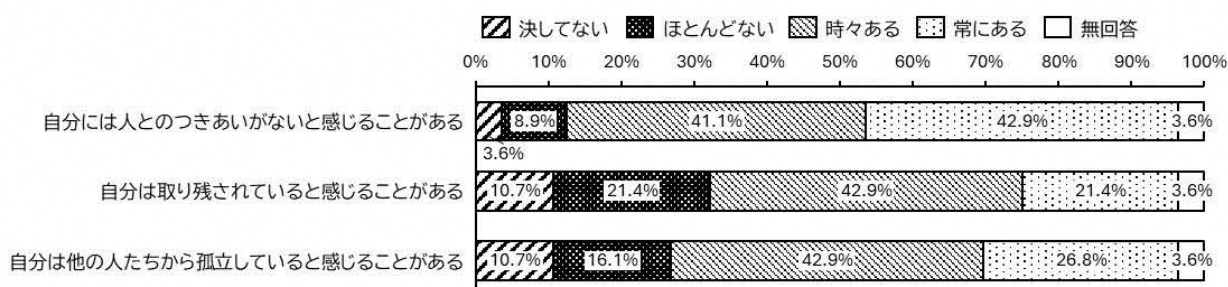


「家庭」及び「職場」において、ひきこもり群では『そう思う』（「そう思う」+「どちらかといえば、そう思う」）を選択した者の割合が、その他群より少ない傾向がある。

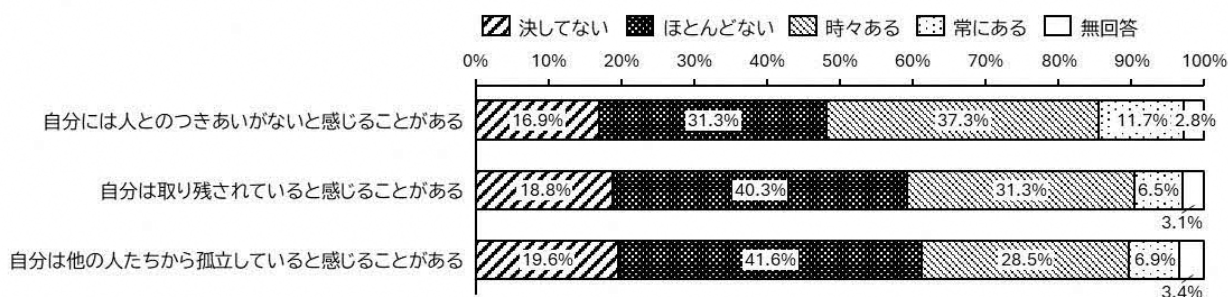
## 10 人とのかかわり

### Q16 どのくらいの頻度で感じるか

#### ひきこもり群(n=56)



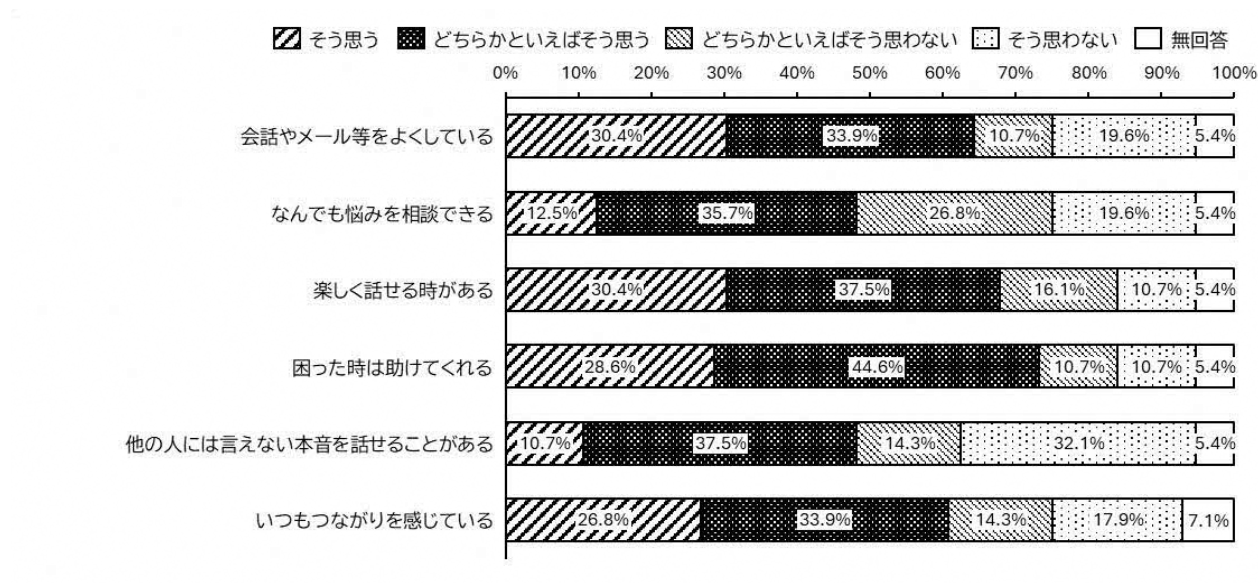
#### その他群(n=1865)



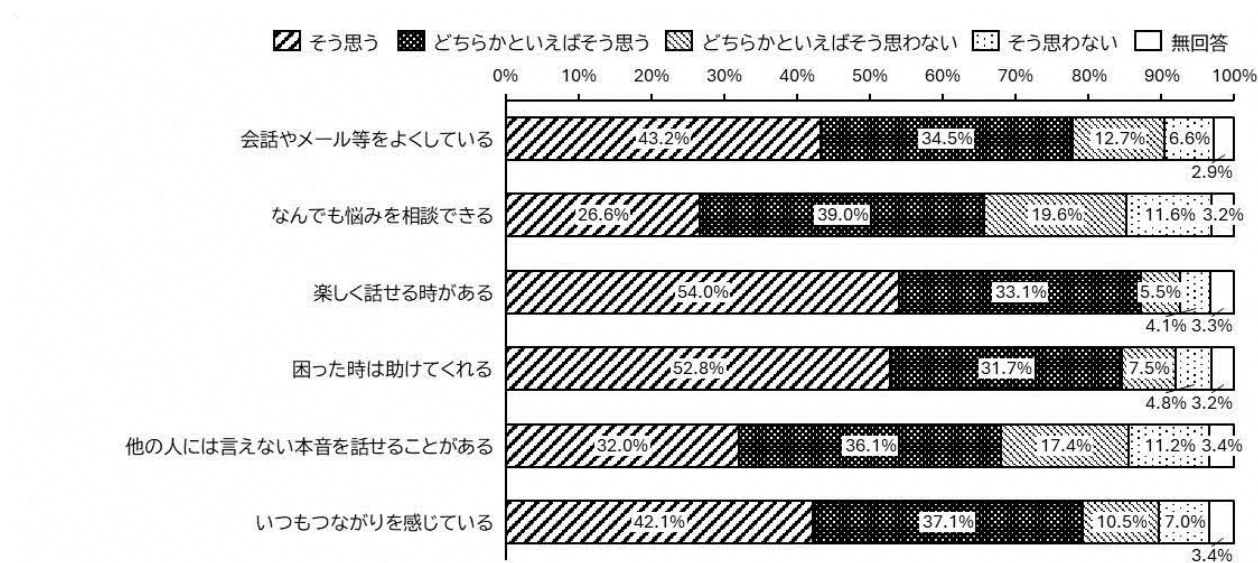
いずれの項目においても、ひきこもり群では『ある』（「常にある」＋「時々ある」）を選択した者の割合が、その他群より多い傾向がある。

## Q17 家族・親族とのかかわり

### ひきこもり群(n=56)



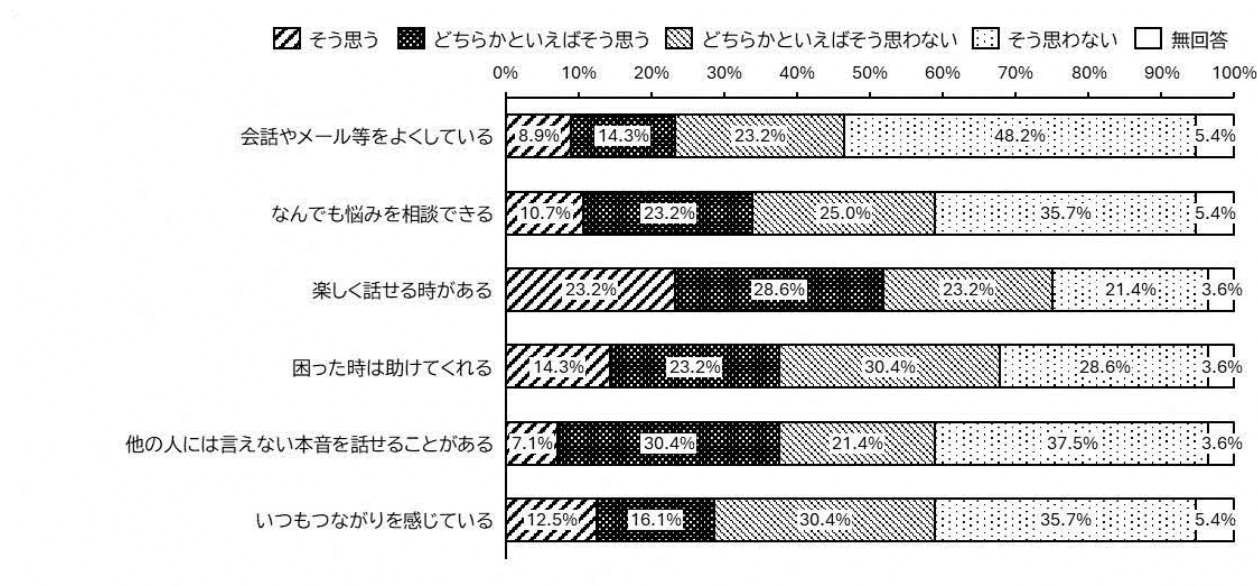
### その他群(n=1865)



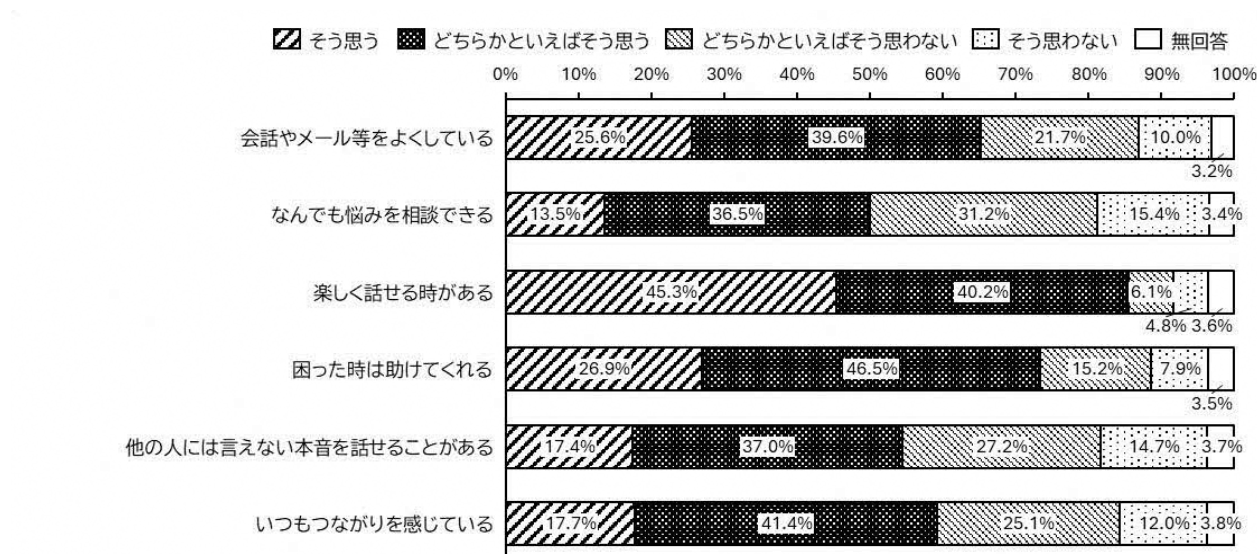
ひきこもり群では『そう思う』（「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」）を選択した者の割合が、その他群より少ない傾向がある。

## Q18 家族・親族以外の人とののかかわり

### ひきこもり群(n=56)



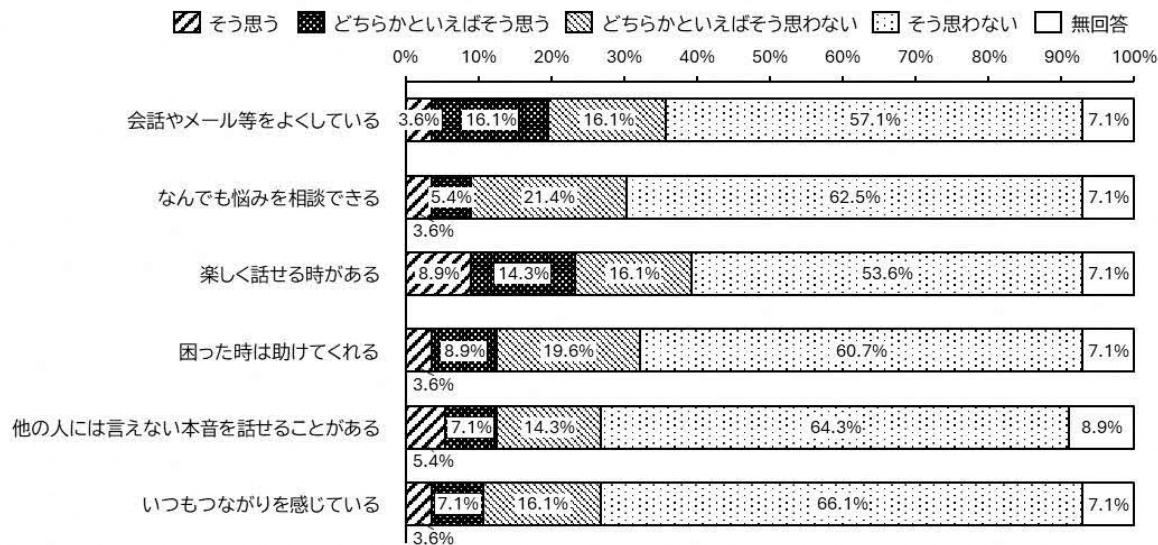
### その他群(n=1865)



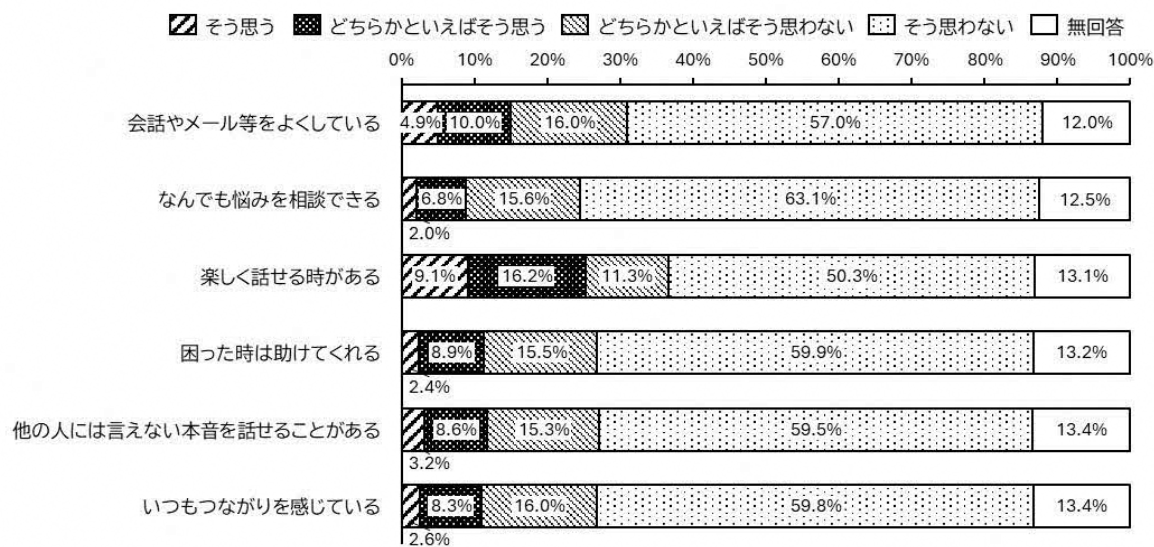
ひきこもり群では『そう思う』（「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」）を選択した者の割合が、その他群より少ない傾向がある。

## Q19 インターネット上における人やグループとのかかわり

### ひきこもり群(n=56)



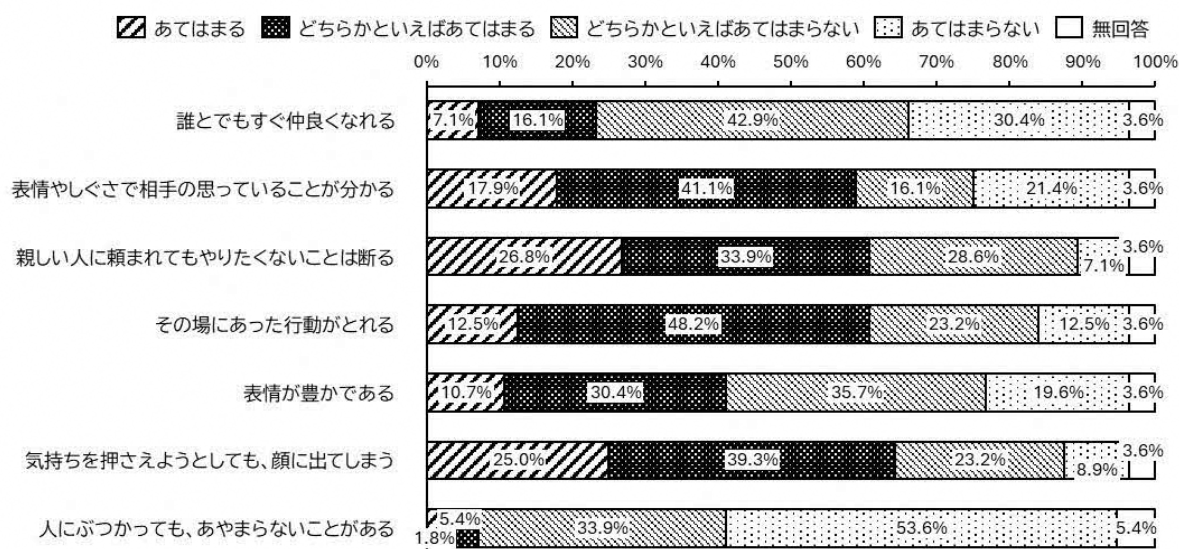
### その他群(n=1865)



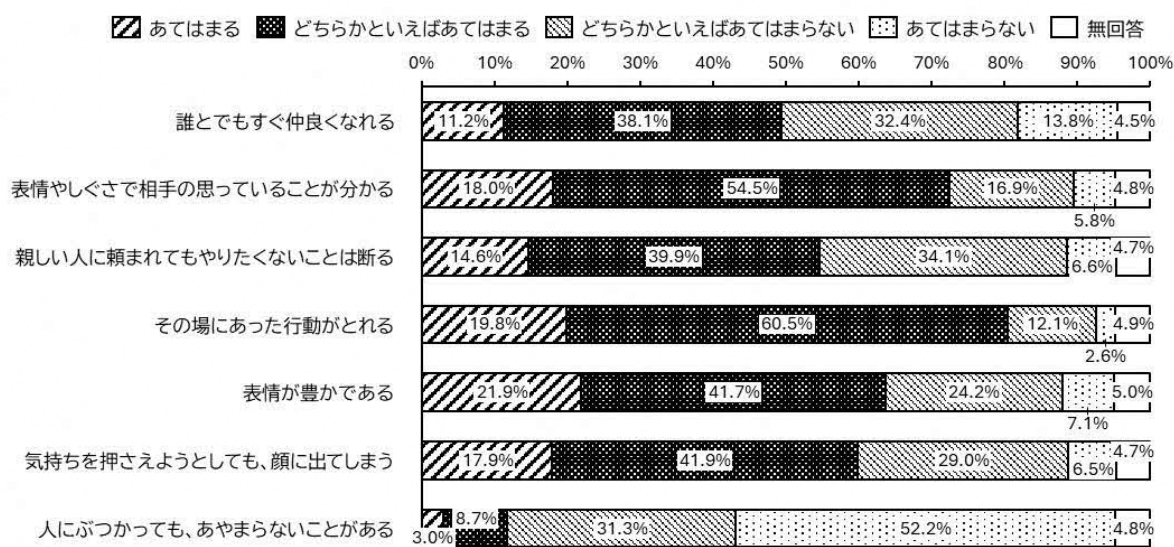
ひきこもり群とその他群では、大きな差はみられない。

## Q20 他の人と付き合う時の対応

## ひきこもり群(n=56)

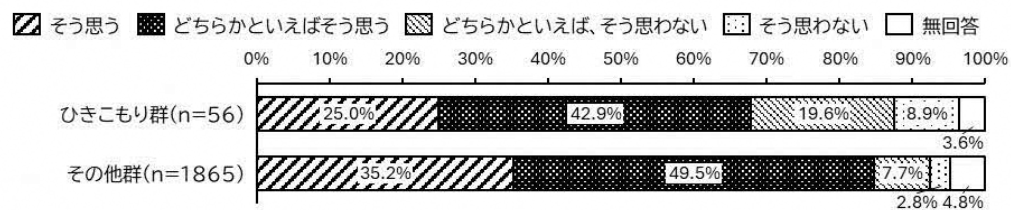


## その他群(n=1865)



ひきこもり群では、「誰とでもすぐ仲良くなれる」、「表情が豊かである」について『あてはまる』（「あてはまる」+「どちらかといえばあてはまる」）を選択した者の割合が、その他群より少ない傾向がある。

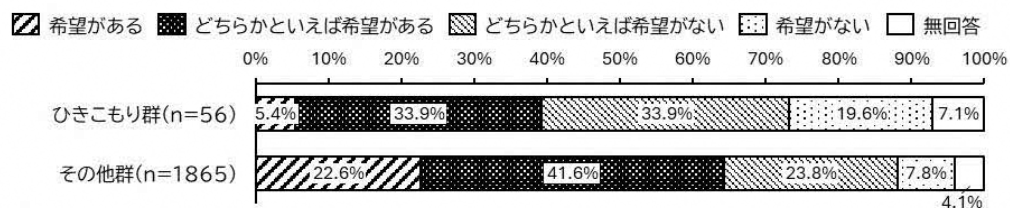
Q21 誰かのため、何かのために役立つことをしたいと思うか



『そう思う』（「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」）を選択した者の割合は、ひきこもり群で 67.9%、その他群で 84.7%となっている。

## 1.1 将来

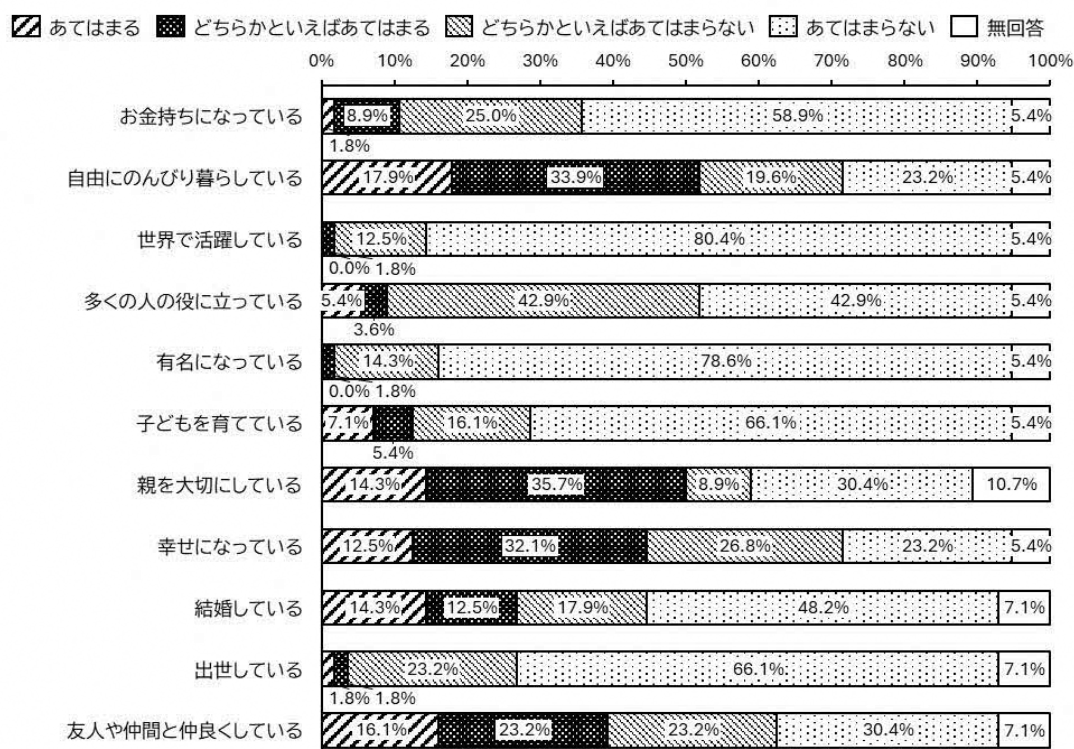
### Q22 自分の将来についての考え



『希望がある』（「希望がある」+「どちらかといえば希望がある」）を選択した者の割合は、ひきこもり群で 39.3%、その他群で 64.2%となっている。

## Q23 20年後どうなっていると思うか

### ひきこもり群(n=56)



### その他群(n=1865)

